

事業経過

平成24年 事業採択
 平成24年7月 予備設計・地質調査着手
 平成24年10月 路線測量着手
 平成25年2月 詳細設計着手
 平成26年7月 用地測量開始
 平成26年 用地買収開始

平成26年11月 道路改築工事着手(魚町工区)
 平成29年1月 道路改築工事着手(門脇工区)
 平成30年6月 第二明神橋下部工着手
 令和元年11月 第二明神橋上部工着手
 令和2年3月 道路改築工事着手(南浜工区)
 令和2年5月 南光横断歩道橋工事着手

令和2年9月 本線供用開始(魚町工区)
 令和3年3月 本線供用開始(南浜工区)

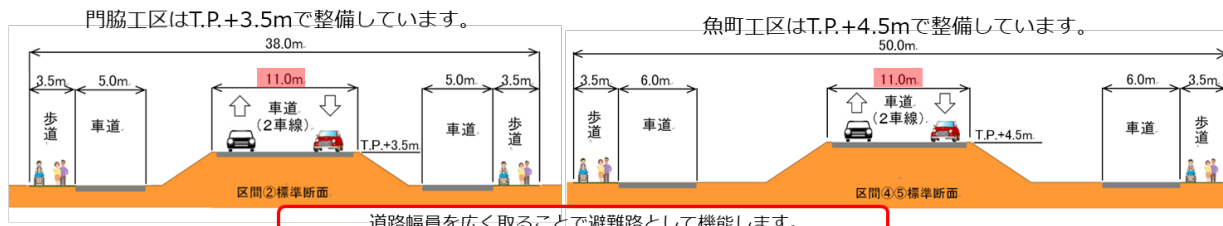
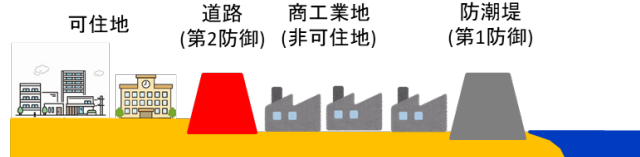
令和4年3月 門脇流留線開通式



二線堤構造について

多重防御とは防潮堤の背後に二線堤として盛土道路や鉄道が津波を減衰する方法です

- ・門脇流留線は石巻市釜・大街道地区と湊・魚町地区を結ぶ高盛土道路です。
- ・堤防と道路の多重防御で減災効果が発現され、避難路としての機能が期待されます。
- ・道路沿線には多数の企業が立地しており、物流道路としても活用されるため、地域の発展が見込まれます。



土地区画整理事業にて4つの地区に産業用地を集積しました。企業立地に伴い地元雇用が生まれています。

都市計画道路門脇流留線

事業概要



東松島市PRキャラクター イト



仙台・宮城観光PRキャラクター むすび丸



石巻市PRキャラクター いしびよん

宮城県

事業概要

事業目的

平成24年度から復興交付金を活用し、延長7.9kmについて整備を進めてまいりました。このたび未供用区間であった約3.4kmが開通し、全線での供用を開始いたします。

総事業費は約336億円。主な構造物は、北北上運河にかかる第二明神橋のほか、大街道東跨線橋、南光歩道橋となっています。

本路線の整備により、東松島市側の都市計画道路「矢本門脇線」と接続し、石巻市と東松島市間の災害時における避難及び救援ルートが確保されます。

また、東松島市境から石巻市街地沿岸部の各地区を連絡する、多重防御機能を有した道路となっており、今回の全線供用によって、地域の防災機能強化や緊急輸送路としての役割を担うとともに、水産業や観光振興などの地域活性化にも大に寄与することが期待されます。

事業計画・諸元

事業期間：平成24年度～令和3年度

事業延長：L=7.90km

総事業費：約338億円

幅員：6.0(17.0～50.0)m 2車線

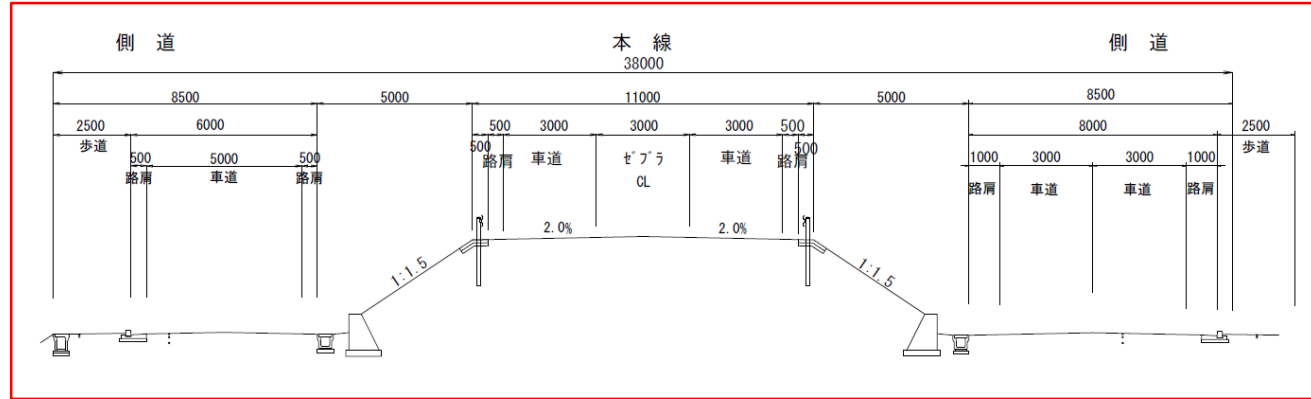
主要構造物：第二明神橋 L=60.0m 南光横断歩道橋

道路区分：第4種 第2級

計画交通量：8,900台/日 設計速度：60km/h

標準横断図・完成写真

標準横断図



門脇工区_完成

南浜工区_完成

魚町工区_完成

